

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第5569835号

(P5569835)

(45) 発行日 平成26年8月13日(2014. 8. 13)

(24) 登録日 平成26年7月4日(2014. 7. 4)

(51) Int. Cl.

F 1

A 6 1 K 31/555 (2006. 01)

A 6 1 K 31/555

A 6 1 P 39/02 (2006. 01)

A 6 1 P 39/02

A 6 1 P 39/04 (2006. 01)

A 6 1 P 39/04

請求項の数 5 (全 14 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2009-275632 (P2009-275632)</p> <p>(22) 出願日 平成21年12月3日(2009. 12. 3)</p> <p>(65) 公開番号 特開2011-116700 (P2011-116700A)</p> <p>(43) 公開日 平成23年6月16日(2011. 6. 16)</p> <p>審査請求日 平成24年11月29日(2012. 11. 29)</p>	<p>(73) 特許権者 599035627 学校法人加計学園 岡山県岡山市北区理大町 1 - 1</p> <p>(74) 代理人 100113181 弁理士 中務 茂樹</p> <p>(72) 発明者 愛甲 博美 岡山県岡山市北区理大町 1 番 1 号 岡山理 科大学内</p> <p>(72) 発明者 柴原 隆志 岡山県岡山市北区理大町 1 番 1 号 岡山理 科大学内</p> <p>審査官 長岡 真</p>
---	---

最終頁に続く

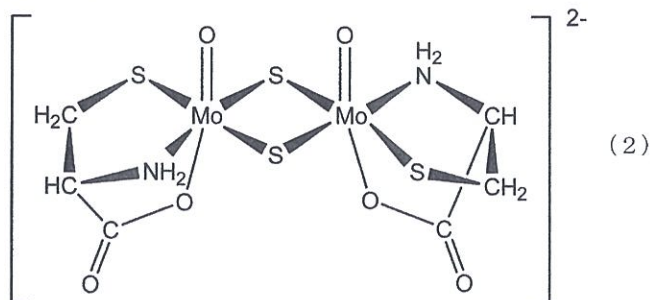
(54) 【発明の名称】 水銀捕捉剤及び体内水銀の排泄方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記式 (2)

【化 1】



10

で表される 2 核モリブデン錯体を有効成分として含有する水銀捕捉剤。

【請求項 2】

生体内に存在する水銀を捕捉して排泄させるためのものである請求項 1 に記載の水銀捕捉剤。

【請求項 3】

水銀捕捉剤が 2 価水銀イオン (Hg^{2+}) を捕捉することを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載の水銀捕捉剤。

20